# 報告事項 No.3

## 会 議 録

会記	義の	名	称	令和3年度第2回守谷市地域自立支援協議会
開	催	日	時	令和3年7月30日(金) 開会:16時02分 閉会:16時55分
開	催	場	所	守谷市役所 大会議室
所管課				保健福祉部 社会福祉課
出席	委		員	新田委員, 稲田委員, 定野委員, 倉持委員, 清水委員, 安孫子委員, 小野寺委員, 染谷委員, 酒井委員, 石福委員 計10名
者	事	務	局	羽田課長,千葉主任 計 2名

### 審議経過

#### 1 開 会

城賀本会長欠席のため、新田副会長に議長を依頼した。

#### 2 議 題

(1) 障がい児者の災害時の避難支援について(協議事項)

障がい児者の災害時の避難支援等を説明したガイドブックを作成していく にあたり、「支援対象者の特性について」、「支援対象者の特性ごとの情報収集、 連絡方法の検討」及び「災害時の備えの検討」の説明があった。

委員から次のような意見があった。

- ・一人では支援できない。情報が少なすぎる。有事の際に地域で助け合う仕組 みができていない。誰が誰を連れて行くといった、具体的な計画が必要では ないか。
- ・普段の健康状態,現在医師の治療を受けているかどうかを特性確認として必要ではないか。
- ・障がいに応じた避難所の設営が必要である。
- ・情報収集するにあたり、Morinfo、メール、防災無線で情報発信してほしい。
- ・最低限生きていくのに必要なものの他に、障がい児それぞれのこだわりグッ ズがあるので、そのことを入れてはどうか。
- ・避難所では見てわかりやすい表示をお願いしたい。口頭の指示では伝わりに くく、絵やピクトグラムを活用してほしい。
- ・特別支援学校で配付されている「ヘルプカード」を避難所にも置いて、必要な人が誰でも取れるようにしてあるといい。
- ・10月に行われる大野地区の避難訓練に参加し、課題の確認をする。
- ・大震災の時,知的障害者施設の入所者のパニックはひどかった。福祉避難所 となっているが,実際に災害があった直後すぐに受け入れは難しいと思われ

る。

・避難所に行くとき、避難所で過ごすとき、それぞれにおける情報の伝達方法 及び特性に応じた工夫を検討する必要がある。

以上の意見を踏まえ、今後も検討していくこととした。

- (2) 守谷市障がい福祉計画(第5期)進捗状況報告について(報告事項) 守谷市障がい福祉計画(第5期)で示している障がい者数の推移及び令和3年 度における各種サービスの利用状況の実績について説明があった。
- 3 閉 会